

2020(令和2年)年度 活動報告書

2021年2月

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ



セブン・ジェネレーションズ(SG)とは？

Mission

わたしたちは持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育みます。

Value

1. 人

この活動に参加するすべての人を尊重します。そして参加しないすべての人も尊重します。目指すビジョンを実現するのは人。かけがえのない人と人がここに集い、この活動がはじまりました。

2. つながり

すべての存在とのつながりを感じます。自分につながるすべての人。生きとし生けるもの。身の回りにある道具。自分が食する食べ物。そして地球。すべてのものとのつながりに思いを馳せます。

3. 対話

心を開いて対話することを実践します。お互いの心の中にある声に耳を傾け、お互いの人そのものに興味を持って言葉を紡ぎ合います。

4. プロセス

プロセスを大切に扱います。今、そこに葛藤があったとしても、プロセスを丁寧に踏むことで未来への智慧が見つかります。そしてその智慧の中から結果が自ら姿を現すことを信じます。

5. オープン

この活動の場はすべてオープンなスペースです。つまりこの場への出入りは自由であり、安心してそれぞれの想いに沿って活動・発言ができる自由があります。そして、この場にある智慧、情報、出来事は場の外に向けても開かれています。

6. 問い

常に問いを持ち続けます。言葉を手にした瞬間から「思い込み」がはじまります。さらに問いを持ち、言葉を更新し続けること。言葉にならないものに問いかけ、言葉にしていくことに挑戦します。

7. 体現

わたしたちは、わたしたちの願いを体現する集まりです。外に求めるだけでなく、謙虚に自分達のビジョンを自分達で示すことを意図して活動します。



セブン・ジェネレーションズ(SG)設立趣意書

【設立趣意書より抜粋】

私たちは、引き続き、すべての人が環境的に持続可能で、公正で、精神的に充足して生きる社会が同時に実現されるものであるということを、より多くの人々が理解し、意識や行動の変化を促すために、社会教育事業、人材育成助成事業、普及啓発事業、研究調査事業など各種の事業を行い、智慧と力を合わせ、七世代先まで持続可能な市民社会を実現しようとしています。

「速く行きたいときは一人で行け、遠くへ行きたいときはみんなで行け」というアフリカのことわざがあります。私たちが実現しようとしている世界は、容易に実現できるものでなく、遠い目標であるかもしれません。しかしゆっくり進んでいく余裕もありません。私たちは「速く、遠くまで」行かなければならないのです。

▼特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ 設立趣旨書 (全文は [こちら](#))





目次

I. 基幹事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム … 7-8ページ
- ・ プログラム・フォー・トランスフォーメーション(旧ファシリテーター・トレーニング) … 9ページ
- ・ ゲームチェンジャー・インテンシブ … 10ページ
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会 … 11ページ

II. コミュニティを育む(SG主催/コミュニティメンバー活動)

- ・ ”ほっと”コミュニティコール/パチャママコール … 13ページ
- 【コミュニティメンバー活動】 … 14-15ページ

III. セブン・ジェネレーションズのプロジェクト

- ・ SG事業全体整理(仮:SGユニバーシティ構想) … 17ページ
- ・ チェンドリe-learning プロジェクト … 18ページ
- ・ SGウェブサイトリニューアル … 18ページ
- ・ 助成金取得 … 19ページ
- ・ バックオフィス基盤整備プロジェクト … 20ページ



目次

IV. 運営

- ・ 2019年度通常総会 …… 22 ページ
- ・ 理事ミーティング …… 23 ページ
- ・ 2020年度理事からのひとこと …… 24 ページ
- ・ 事務局 …… 25 ページ
- ・ 広報 …… 26 ページ

V. 最後に

- ・ 寄付のお願い …… 28 ページ
- ・ 共同代表理事メッセージ …… 29 ページ
- ・ 法人概要 …… 30 ページ





I . 基幹事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム
- ・ プログラム・フォー・トランスフォーメーション
(旧ファシリテーター・トレーニング)
- ・ ゲームチェンジャー・ интенシブ
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会





チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム

今期、チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム(以下、チェンドリ)は45回開催、合計310名が参加しました。日本で2008年から提供されるようになって、累計は5,094名となり、12年間で5,000名を越えました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行の影響もあり、開催された45回の内、13回が対面での開催、32回がZoomを用いたオンラインでの開催でした。特に3月までは対面開催11回、オンライン開催5回でしたが、4月以降は対面開催2回、オンライン開催27回と顕著に差が表れました。また21名のファシリテーター(侑里さん、ちっぴー3回、ちえぞう3回、アズミン5回、よしのさん、タケ2回、塚ちゃん2回、サウル10回、みかえさん、まきさん3回、きらさん7回、さわさん、Fatimaさん2回、のんちゃん、宮田恵さん、しょごちゃん2回、さっちゃん12回、トキさん、ヴァユ8回、ひろくん、サポート:ひろき)が一都五県(高知市3回、渋谷区、世田谷区2回、文京区2回、相模原市、川崎市、吉岡町、芦屋市、瀬戸市)とオンラインで開催をしました。今期のオンライン開催は上半期(1月から7月まで)を河合史恵(きら)さんが、4月以降は生田早智江(さっちゃん)さんと桑原康平(サウル)さんが定期開催を、GCI8月期の直前には山田羽結(ヴァユ)さんがGCI受講者向けに連続開催をしました。

また統計記録を明恒次郎(あけどん)さん、パチャママ・アライアンスとの連携を法川繭子(まゆちゃん)さん、チェンドリセット(ブレスレット&宣言カード)配送など事務所での対応をきらさんが担ってくれました。

今年度は使用されることがありませんでしたが、チェンドリ開催を支援するためのチェンドリ基金も継続しています。

またファシリテーターの駒野宏人さんが立ち上げた一般社団法人「人生100年生き方塾」主催の「人生100年生き方塾」持続可能な社会づくりオンラインコース(4講座5-7月開催:セブン・ジェネレーションズ 共催)の一講座として、木越省吾(しょごちゃん)さん・サウルさん両ファシリテーターによるチェンドリを開催しました。

チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム

私は、この地球上に生きるすべての人が
環境的に持続可能で、社会的に公正で、
精神的にも充足した生き方を実現できるよう
全力を尽くすことをここに誓います。

署名 _____ 日付 _____





チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム2

【2日版オンラインチェンドリの開発と実施】

新型コロナウイルス感染症の影響で対面でのワークショップが難しくなったことを受けて、さっちゃん&サウルによる2日版のオンラインチェンドリが開発され、計8回開催されました。合計85名が参加し、ゲーム・チェンジャー・インテンシブ(GCI)とプログラム・フォー・トランスフォーメーション(PT)への参加にもつながりました。

またドネーション制とギフトエコノミーを採用しました。(ご寄付のみの4名を含む)20名の方から8万555円のご寄付をいただき、SGへ10万100円(宣言カード&ブレスレット代1万3100円を含む)を寄付をし、ギフトエコノミー(前述の二人が開催するチェンドリに参加したいが費用面で参加を躊躇している方の参加費に充てる)の仕組みを実際を使って参加された方も3名(1万2500円分)いらっしやり、チェンドリに参加する機会創出にもつながっていました。



【ファシリテーター向け「オンライン・チェンドリ」実施に向けた情報共有会の実施】

5/24(日)には、チェンドリ・ファシリテーターを対象にさっちゃん&サウルによる「オンラインチェンドリをやってみた！」というオンラインでの提供の経験を共有する会も持たれました。チェンドリ・ファシリテーターや新しくファシリテーターになろうとしている方も参加してくださり、当日の様子は録画もされ、チェンドリ・ファシリテーター専用ページ内にていつでも閲覧できるように保管されています。

今期はコロナ禍ということもありオンラインでの開催が増えたことで、奇しくもより多くの方々にチェンドリを届けるためのチャンネルが広がりノウハウが蓄積されたことはある意味よかったと言えるのかもしれません。





プログラム・フォー・トランスフォーメーション(旧ファシリテーター・トレーニング)

プログラム・フォー・トランスフォーメーション(PT)を初めてオンラインのプログラムとして、5月・10月2回開催しました。合計11名の新しいファシリテーターが誕生しました。旧ファシリテーター・トレーニング時代と合わせて11年間の累計で35回開催され、293人のファシリテーターが誕生しています。

第34回チーム「わっか」

メンバー自己紹介は [こちら](#)

日程: 5月16日(土)・17日(日)+6月6日(土)

場所: オンライン

馬場久美子(くみちゃん)・野田浩平(こーへい)・金澤好孝(よか)・山田 羽結(ヴァユ)
・藤崎美紀(みき)・宗石沙織(さおりん)

第35回チーム「35期 金木犀」

メンバー自己紹介は [こちら](#)

日程: 10月3日(土)・4日(日)+24日(土)

場所: オンライン

柿沼 幸一(アケイラ)・高橋安芸子(あこ)・
尚限(Shougen)Show・迦部留 チャールズ・他1名



トレーニングリーダー／サポートチーム

田嶋真紀、小谷慎司、野崎安澄、
鈴木繭子、桑原康平
(上記敬称略)



【ふゆふゆさんによる対話づくりのための対話の会】

3月と8月に開催。3月10名、8月10名参加。SGコミュニティの中でいろんな場でファシリをされている方が集まる場になり、自分がファシリをする時に難しさを感じているところなどをシェア、参加者同志で、それぞれが持っている知恵をシェアし助けあったり、ふゆふゆさんのその場でファシリとしてやっていることを聞き学ぶだったり、豊かな場になりました。コミュニティメンバーがそれぞれの活動の中で起きてくることをシェアする場も必要だなと感じました。



ゲームチェンジャー・インテンシブ

脱前例踏襲

コロナ禍

マイム・マイム

過去最大参加人数

ドネーション制

運営メンバー
入れ替わり

モデレーター
1名体制

PAコンテンツ
入れ替わり

GCI2020年

モジュールN

日本語サイト移行



「GCIとその仲間たちがすこやかに生きる」

GCIのお世話係(いきものががり)

<コアメンバー>



<サポーター>



※その他、協力者多数

2020年1月期: 計38名(新14名、再17名、モ7名)、出席率79.8%、運営費470,000円、ギフトエコノミー63,000円。

2020年8月期: 計65名(新39名、再26名、モ9名)、出席率83%、ドネーション731,500円。



「アチュアルの夢」自主上映会

SGが地球の裏側のエクアドルとつながりを持ったのは、エクアドルのアマゾン熱帯雨林に住む、アチュアル族という先住民の呼びかけによってでした。

彼らは、熱帯雨林の中で自然と共存して暮らしていますが、1980年代後半から石油や木材、鉱物を求める外部の人たちに生活を脅かされることになりました。

そのとき、アチュアル族は単に敵対するのではなく、地球の未来を守るため外の世界に協力を呼びかけたのです。

そして1995年、映画の途中にも出てくるアメリカのNPOパチャママ・アライアンスの創設者リン・ツイストと出会ったのです。

リンは地球上のすべての人が持続可能で公正で充足した生き方を実現するため「チェンジ・ザ・ドリーム・シンポジウム」というワークショップを作り、世界に広めています。

そして、私たちは日本でそのワークショップを展開しています。

今回の映画を作ったのも、私たちが持続可能で公正で充足した未来を自分たちで創り出していく時に、エクアドルの自然や、人が、インスピレーションを与えてくれると考えたからです。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、自主上映会の開催は、1回のみでした。

状況を鑑み、オンライン開催できるように検討をしています。

引き続きどなたでも自主上映会が開催できますので、ぜひこの活動を広める仲間になっていただければ幸いです。



自主上映会は、以下の手順で開催できます。

- (1) 開催申請をする (<https://goo.gl/forms/6hK4PJGgmLmvPtLv>)
 - (2) 開催する
 - (3) 開催報告をする (<https://goo.gl/forms/15HNUjVdv7qb1ug03>)
 - (4) 参加者(中学生以上) × 500円をセブン・ジェネレーションズへ払う
- ※ 参加費はご自由にお決めいただくことができます。

※ 注意事項

- ① イベントを立てるとき「自主上映会」とお書きください。
 - ② 「NPO法人セブン・ジェネレーションズ共催」にしてください。
- 詳細はHPをご覧ください。

<https://www.sevengenerations.or.jp/achuar-events>



II. コミュニティを育む(SG主催/コミュニティメンバー活動)

・SG主催

・”ほっと”コミュニティコール/パチャママコール

・コミュニティメンバー活動

- ・トランジション・タウン/NPO法人トランジション・ジャパン ・アズワンネットワーク鈴鹿コミュニティ
- ・「TT&SG的！SDGsをまなぶ、対話する、自分たちの活動を考える」18回シリーズ(トランジションタウン共催)
- ・ドローダウン『地球温暖化を逆転させる100の方策』ワークショップ/DRAWDOWN(ドローダウン)日本語版出版応援チーム
- ・Citizens' Climate Lobby日本支部(シチズン・クライメートロビー)発足 ・FOOD FOR FUTURE
- ・モジュールN(GCI参加者)：日本のゲームチェンジ対話会、GCI日本語版2020年8月期オリジナルプログラム実施
- ・ムーブメント・メディスン/オンライン・イベントEmbodiment Conference ・「プラネタリー」上映会
- ・アクティブ・ホープ・ワークショップ/つながりを取り戻すワーク/

『カミング・バック・トゥ・ライフー生命への回帰(つながりを取り戻すワーク手引き)』つながりを取り戻すワーク実行委員会

- ・認定NPO法人ブラーマ・クマリス ・森と踊る株式会社 ・いばらき原発県民投票の会
- ・縁側のある保健室/一般社団法人カンパニア ・心で繋がるDEEP韓国ツアー報告会
- ・一般社団法人「人生100年生き方塾」 ・愛知アーバンパーマカルチャー
- ・「トランジションストーリー」のインタビュー/トランジション・マネジメント
- ・ザ・ワールドカフェ25周年フェスティバル@SDGS
- ・絶望こそが希望であるワークショップ実行委員会





“ほっと”コミュニティコール/パチャママコール

【“ほっと”コミュニティコール】

今年のコミュニティコールは6月、8月、11-12月に計8回開催しました。

- ・6月のテーマ「SGコミュニティの持続可能な事務局体制について」
- ・8月のテーマ「日本における差別について語ってみる ～当事者(差別する側、差別される側、傍観者、介入者)として」
- ・11-12月のテーマ「今年のこと、来年のことについて語ろう」

【SG2020年の動き:ほっとコミュニティミーティング用スライド】

<https://drive.google.com/file/d/1RFGzg2cP01pGpBb4WqdKWRSt2DBKnuyK/view?usp=sharing>

【11-12月コミュコール開催報告&議事録】

- ▼第1回目のご報告は[こちら](#)
- ▼第2回目のご報告は[こちら](#)
- ▼第3回目のご報告は[こちら](#)



【パチャママコール】

- ・今年も毎月アメリカのパチャママアライアンスとの情報共有のための パチャママコールを行いました。
- ・11月20日に行われた年に一度のグローバルギャザリングは、11月30日に通訳付きで鑑賞する会を開催しました。

- ▼毎月のパチャママコールの議事録は[こちら](#)



コミュニティメンバーの活動



コミュニティメンバーの活動2





Ⅲ. セブン・ジェネレーションズプロジェクト

- ・SG事業全体整理(仮:SGユニバーシティ構想)
- ・チェンドリe-learning プロジェクト
- ・SGウェブサイトリニューアル
- ・助成金取得
- ・バックオフィス基盤整備プロジェクト

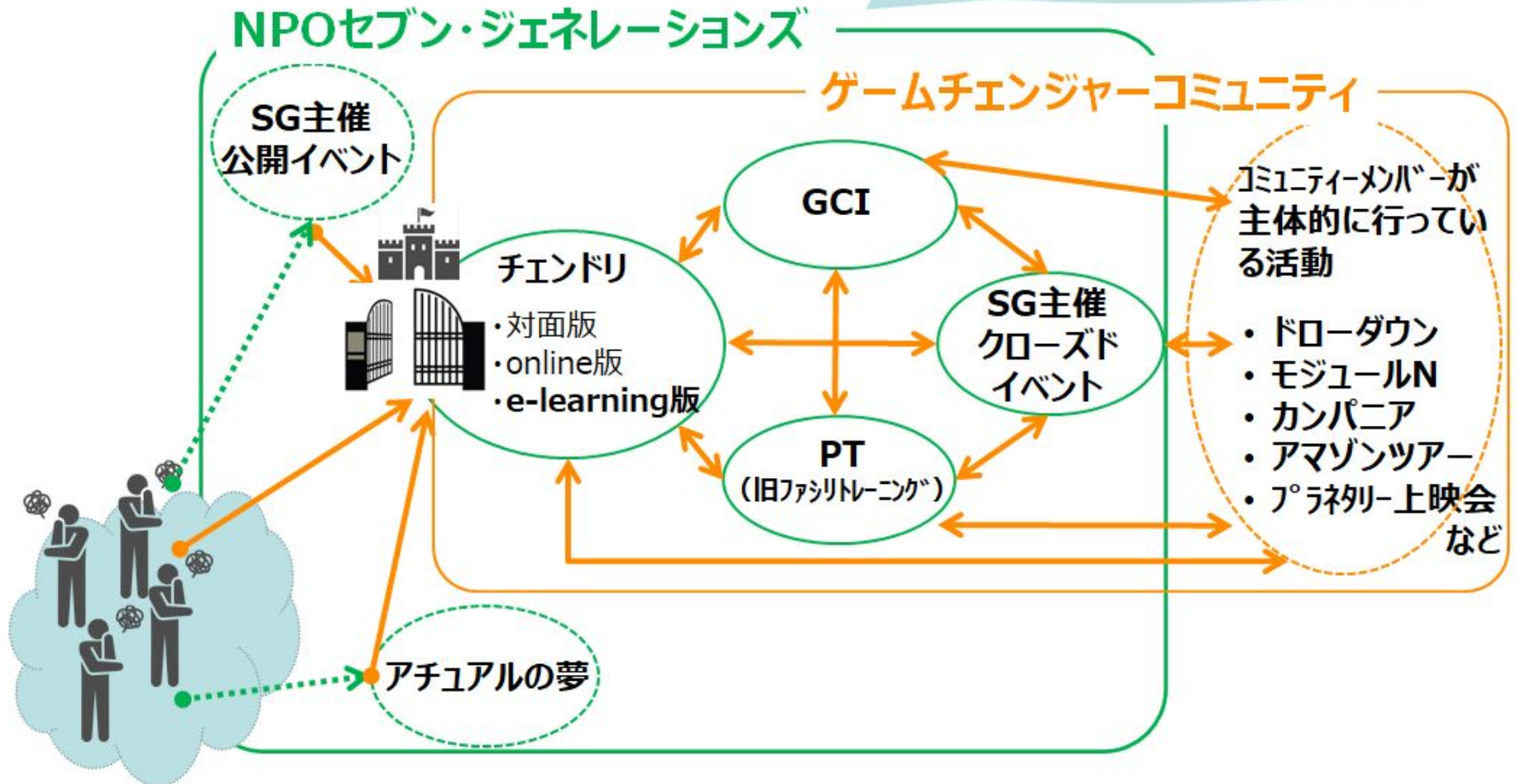


SG事業全体整理(仮:SGユニバーシティ構想)



ゲームチェンジャー養成の各プログラムを「大学」のようにガイダンスを分かりやすく表現する。

まずは、ざっと
いまある事業などを模式図にしてみました。



チェンドリe-learningプロジェクト/SGウェブサイトリニューアル



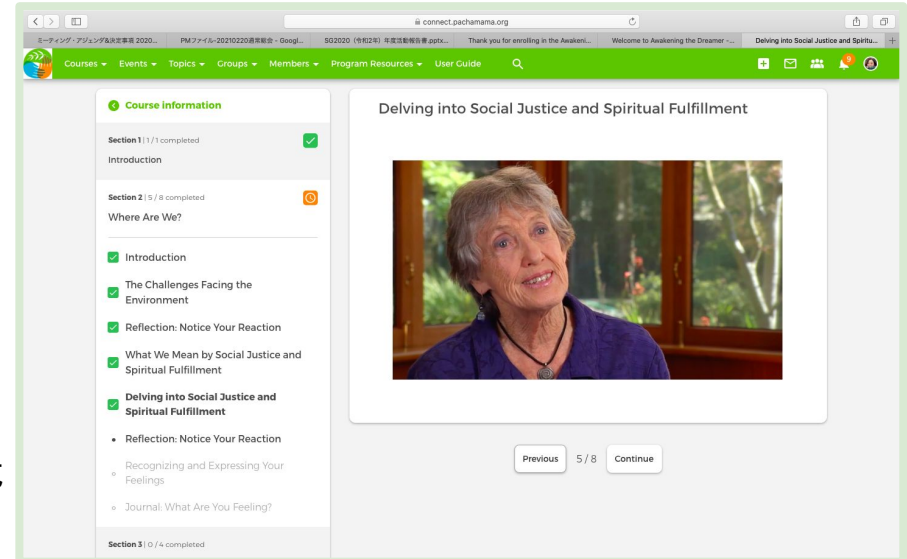
【チェンドリe-learningプロジェクト】

パチャママアライアンス:HP(<https://www.pachamama.org/>)

チェンドリe-learning版はこんな感じです。👉

- ◆ 日本語版製作のために、したこと、していること。
 - ・必要作業洗い出し(済)
 - ・翻訳、撮影、編集など見積もり&予算策定(済)
 - ・資金調達のため助成金申請手続き(済・審査まち)

審査結果を待って、具体的なスケジュールで製作作業を進めます。(助成金を取得できない場合でも製作は、実施予定です。)



【SGウェブサイトリニューアル(途中経過)】

事業全体の整理と、チェンドリのe-learningプロジェクトに合わせて、広報のひとつSGウェブサイトのリニューアルにも取りかかりました。

まず、ウェブサイトのサーバーの一本化と移行を会員の ファティマさんの力を借りて2020年末までに終わりました。

今後、内容のブラッシュアップ、見易さ、理解しやすさ などの観点を元に、リニューアルしていく予定です。

▼NPO法人セブン・ジェネレーションズHP
<https://sevendgenerations.or.jp>





助成金取得

今年はNPOの財政基盤の整備・充実のために助成金・寄附金の取得を目指して動きました。

【ジャーナリズムXアワード応募(ジャーナリズム支援市民基金 主催:3月募集、7月決定。結果:落選)】

https://ixaward.com/?fbclid=IwAR2LW_BzqbmTJrliTWeItA6aOqyl5X-Csk8TnUzE-mwVZLDJvZo2ZNTfz1c

【持続化給付金受給】

申請・取得済み

【ハチドリ電力寄付システムへの応募(現在先方の事情により承認延期中)】

ボーダレスジャパン株式会社主催:事業全容の整理整頓&財政基盤充実を図りました。

応募過程で、セブン・ジェネレーションズの存在意義や事業の内容、目的などを整理言語化することができました。

▼ハチドリ電力

<https://hachidori-denryoku.jp/list/>

▼提出用まとめ

<https://docs.google.com/document/d/1SnUy0doeBigPTCh2kXVxZt6Wk94igdDBtcu-ziHWf-A/edit?fbclid=IwAR3R82lwqIbmTsMdcTpFX2gzGLfGTI3NVOUKzMapRi0ZpT5pRiC59Sate9g>

【2021年度日本郵便年賀寄付金申請中(2021年3月決定予定)】

市民による環境問題・社会問題への取り組みを促進する啓発・学習のためのオンラインコース構築事業(チェンドリe-learningコース)を目的として寄附金申請中です。

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/index.html>





バックオフィス基盤整備プロジェクト

今年は理事や事務局のメンバーが交代しても業務が滞らない持続可能なNPOを目指し、理事と事務局メンバーでバックオフィスの業務見直しを行いました。

【バックオフィス業務の棚卸し】

2020年6月 バックオフィス業務の棚卸しを「SG業務・担当一覧」について理事と事務局メンバーで中身を精査しました。この作業を通して、NPO法人として「やらなければならないこと」をメンバー全員で再認識しました。

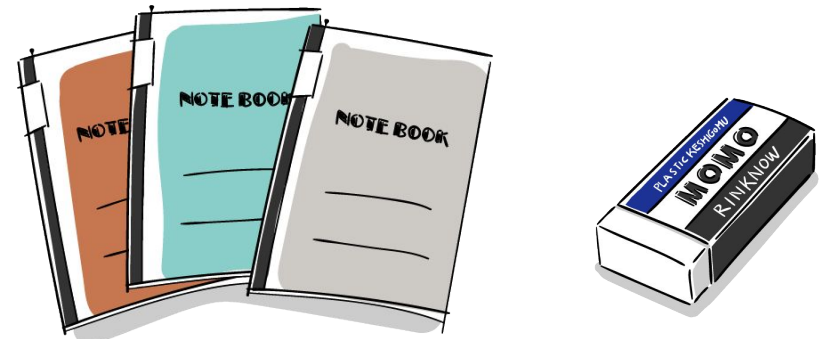
【NPOサポートセンター担当者からアドバイスをもらう】

2020年7月 業務の棚卸しからの課題・疑問を解消するため、NPOサポートセンターの担当と打ち合わせを行いました。「理事や事務局のメンバーが交代してもセールスフォースを見れば分かる」状態にするため、さまざまな質問をぶつけ、それに対しセールスフォースのどんな機能を使えばできるかをアドバイスして頂きました。

【新たなセールスフォースの活用】

一連の打ち合わせを通し、チェンドリ参加から入会、GCI、PTへと繋げていくため「興味関心」機能を活用していくなど、新たな姿を共有することができました。

今後の展開につなげるため、今年は足元を固めることとし、事務局メンバーで登録できる情報の入力を始めています。





IV. 運営

- 2019年度通常総会
- 理事ミーティング
- 2020年度理事からのひとこと
- 事務局
- 広報





2019年度通常総会

2月22日(土)、東京都文京区にて、SGの通常総会を開催しました。

今年もオンラインで全国から参加できる体制を整え、各地からご参加いただきました。

総会内では役員改選について提案したほか、「SGらしい理事と会員の役割、組織形態や運営方法とは？」を探るための最初の一步として 会員みなさんに意見をお聞きする場をもうけ、活発な意見をいただきました。

引き続き行われた「お楽しみ会」では、鈴木核さんの進行で”ドローダウンイントロ(紹介)ワークショップ短縮版”を行いました。

その後行われた懇親会では、昨年に引き続き吉澤ひとみさんと加藤直徳さんの手作り料理が振舞われ、なごやかで楽しい場になりました。

今回もオンライン(Zoom)を用いたハイブリッド形式での総会となり、会場とオンライン上でテクニカルサポートをしてくださった福島さん、ありがとうございました。

また、事前準備や当日のサポートをしていただいたみなさん！

本当にありがとうございました！





理事ミーティング

理事ミーティングを月2回実施

理事ミーティングを月2回実施しています。

理事は、仙台・東京・山梨・愛知・神戸と地理的には分かれていますので、一緒に会って話せる機会は、総会のみ（今年度はそれも難しそうですが・・・）それ以外はZoomでのオンライン会議です。

時々参加できない人もいますが、アジェンダ・議事録やチャット・動画をみてキャッチアップします。

時間は原則90分で、あらかじめトピックを書き出しておき、緊急度と重要度の高いものから話しています。

また9月には、自分たちのあり方やこれまでの取り組みを振り返り今後について考える9～17時という理事ロングミーティングを行いました。

また、12月16日から「理事mtg * すりガラス化計画」として、毎回のミーティング後に「まとめ動画」を録画し、コミュニティ(Facebookグループ)向けに発信することを始めました。

全部を録画して公開しているわけではないので「ガラス張り」ではなく「すりガラス」です。

『理事たちに見える「今」や
理事たちが考えていることが、
コミュニティのみなさんに
届けばいいなあ～』
と思っています。





2020年度理事からひとこと

2020年はたくさんのコミュニティメンバーが自分の望む未来を創るために躍動する姿を目撃できてとても幸せでした！

あずみ

この数年、世界の動きが大きくなっているように感じます。ますますSGが必要とされていると感じます。皆さん一緒にやっちゃいましょう！

理事
関口 守

「SGの理事って何??？」から1年やっとなり役割をつかみ、みなさんに支えられて進んでいます。よしの

代表理事
桑原 康平



2020
理事チーム

副代表理事
佐藤 さわ



2020年もコミュニティのみなさん、おひとりおひとりに支えられた一年でした。ありがとうございます。サウル

2020前半の稼働の悪さを後半巻き返して今に至ります！この調子で2021もがんばるぞ！
さわ

「やってみないとわかりません！」「やってみなはれ！」「出来るまでやり続ける！！」
みなさん、顔晴れ!!!
照 !(^^)!

理事
川田 照義



理事
岩瀬 淑乃





事務局

事務局担当理事の小泉正信(しんしん)さん、会計を担当している磨井敦子(あっちゃん)さんが事務局を卒業され、2020年度は新たに事務局を支えてくださることになった瀬下貴子(シエナ)さんと会員管理を担当している本橋紀久子(きくこ)さんの2名体制で活動してきました。

今年は「インフラの整備」に重点をおき、セールスフォースに登録する情報の拡充に努めました。セールスフォースを単なる会員管理としてだけ活用するのではなく、コミュニティ形成の一端を担えるようにするため、今後も引き続き理事と連携をとりながらセールスフォースの活用を進めていきます。

活動内容

会計業務(入金管理、支払い)・会員管理(新規会員の登録、会員更新、入金の登録)を実施しています。

2020年度の成果

2020年7月 NPOサポートセンター担当者からセールスフォースの活用方法についてアドバイスを受けました。

過去の「入会申込書」をPDFにして、セールスフォースに保存(完了)しました。

過去の会費・寄付金の登録(作業中)しております。



広報

ブログ・SNS(Facebook/Twitter) 定期的発信・リーフレット増刷を行いました

2018年からスタートしたブログと、再開したTwitter・FBを定期的に更新し、情報発信を続けました。

FBページへのフォローは現在3,247人(2021年1月現在)となっております。

また各種イベントの告知・広報に加えて、新しいリーフレットもバージョンアップし増刷しました。ぜひご活用ください。

リーフレットご希望の方はinfo@sevendgenerations.or.jp まで。

また、コミュニティメンバー・ファシリテーターが使える名刺も作成しました。

申請方法はこちらからご確認ください。

▼名刺運用ルール

https://docs.google.com/document/d/11Vf089pXXGTsedg-31EZrci6Zwu_iGKBei95xBGWEk/edit

▼名刺ひな型申請フォーム

<https://goo.gl/forms/8YUuGmPdJ6WYobDg1>



新月通信

毎月新月の日にSGやコミュニティメンバーの情報を発信している新月通信。

1,347人(2021年1月現在)の方に毎月お届けしています。

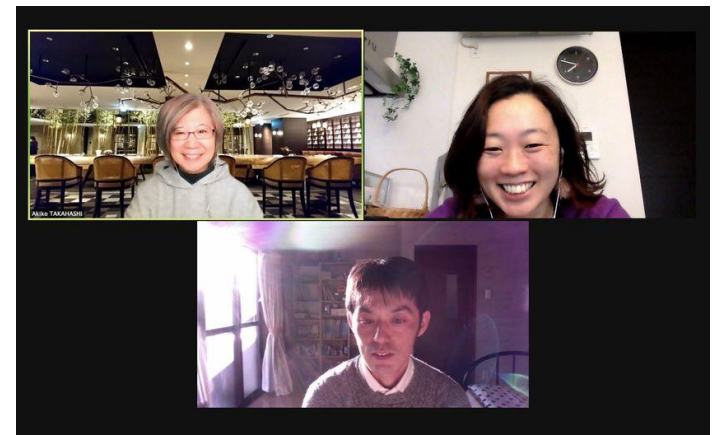
2020年は谷藤敏郎さんと伊藤ゆかりさん(2020年11月卒業)、2021年は

新担当高橋 安芸子さんが加わっていただきました。

情報を載せたい方は newmoon@sevendgenerations.or.jp までご連絡ください。

みなさまの情報をお待ちしています。

バックナンバーは[こちら](#)から





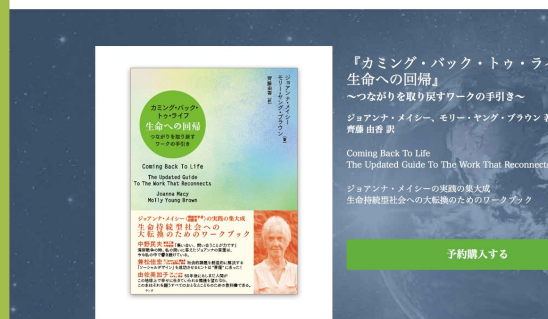
V. 最後に

- 寄付のお願い
- 共同代表理事メッセージ
- 法人概要





寄付のお願い



2020年度は539,120円のご寄付をいただきました。

各地・オンラインで開催されたチェンドリや各種プログラムにご参加されたみなさまのおかげです。

本当にありがとうございます。

2021年度はNPO法人設立10周年に当たります。世界が大転換を迎える今、セブン・ジェネレーションズ

コミュニティメンバーのみなさん一人ひとりが、

”恐れや怒り”からではなく”愛と共感”から、

”分断”からでなく”ワンネス(私たちはつながった存在である)”から各地で活動してくださっていることが、何より世界にとっての希望です。

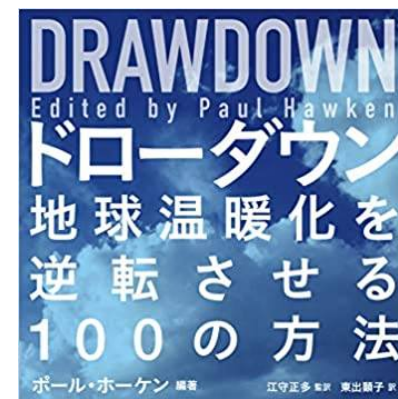
これからもみなさまからの想いを受け取り、目覚めた世界市民を増やし、持続可能な社会の実現を目指して行きます。

私たちが本当に望む世界をともに実現していきましょう。

今後の活動の広がりと継続のためにご寄付を随時受付けております。

▼ご寄付はこちらのページからお願いします！

<https://www.sevengenerations.or.jp/donate>





共同代表理事メッセージ

【共同代表2人から動画で感謝と報告のメッセージ】

<https://youtu.be/TIdLtkiwReY>

野崎安澄(あずみん/共同代表)です。

2020年はみなさんにとってどんな年でしたか？どんな選択をした1年だったでしょう？私にとっての2020年は、新理事チームと一から対話を積み重ねての関係性作り、子供たちの長期間休校&子供会会長、愛知の仲間たちと始めた本格的な畑&米作りとコミュニティの立ち上げ、ドローダウン出版プロジェクトとクラウドファンディング、気付いたら長男が思春期&親離れが進んでいた(涙)、そして10歳になるNPO法人セブン・ジェネレーションズが迎えた組織・事業・コミュニティの転換を支える・・・その他もろもろ！な一年でした。リアルで人と会う回数は減りましたが、よく泣き、よく笑い、よく語り合い、そしてまた泣く(笑)。どのプロセスでもたくさんの人たちに支えられ、支え、関わり合い、逃げずに使命に向き合ってきた1年だったと思います。チェンドリの中の一番好きなワーク『未来の世代との対話』『ねえ、おばあちゃんは大転換の時何をしたの？』そう聞かれたら、胸を張って2020年の事も伝えようと思います。皆さんは何を伝えたいですか？ぜひ声を聴かせてください。



桑原康平(サウル/共同代表)です。

2020年はみなさんにとってどんな年でしたか？みなさん自身とみなさんのご家族、ご友人がどのような状況の中でもつながりの中であることを感じられますように。チェンドリの映像の中でトム・ゴールドトウス氏が「私に繋がるすべてのもの(ミタクエ・オヤシン)」について語り、ジャネット・アームストロング氏が先住民の基本的な見方として人類が「大地の一部」だと語り、ティク・ナット・ハン氏がInter-Be(相互存在する)という言葉を提案したように、私はいつでもつながりの中にあるということを教えられます。私たちは地球の気候とも、社会の状況とも、他国の状況とも、植物、動物、自然、人、ウィルスとも繋がっています。そのことを感じる一年だったのではと思います。2020年はSGでは大規模の主催イベントやプロジェクトはありませんでしたが、年間を通して50名以上の方がSGの活動に関わり、20以上のコミュニティメンバーの活動が動いています。今年もつながりの中で自らの役割を果たしていきましょう。





法人概要

1. 名称

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ

2. 成立

2011年3月15日

3. 事務所所在地

東京都文京区

4. 連絡先

メールアドレス info@sevengenerations.or.jp

5. 会員数(2020年末現在)

正会員個人 70名

賛同会員個人 50名 賛同会員団体 2団体

6. 役員

代表理事 野崎安澄 桑原康平

副代表理事 佐藤さわ

理事 岩瀬淑乃 川田照良 関口守

監事 大山裕之

* 公式ホームページ

<https://www.sevengenerations.or.jp/>

* チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム公式ホームページ

<http://changethedream.jp/>

* ゲームチェンジャー・インテンシブ公式ホームページ

<https://gci-japan.com/>

* 公式ブログ

<https://www.sevengenerations.or.jp/blog>

* Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/7generations.jp/>

「いいね！」よろしくお願いします！

* Twitter

https://twitter.com/7generations_jp

フォローよろしくお願いします！！